

平成27年度「農」のある暮らしづくり交付金
事業実施主体 評価一覧

【「農」のある暮らしづくり推進対策】 2件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階					評価	評価コメント
				H25	H26	H27	H28	H29		
沖縄	沖縄	北中城村	NPO法人サポートセンターゆめさき	●	●	■	—	—	B	農場管理者や技術指導者の配置などスタッフ体制の整備が図られ、地域住民の信頼と協力を得て実施体制が確立できた。 また、農業体験の充実を図ることで、農場を利用する児童生徒・高校生等の生活リズムの改善、就労意識の高まりなどの効果が現れており、学生等の就労・進学に繋がっている。 目標の達成状況では、低い達成率(未達成)となっているものの、これらのことから、総合的に一定の成果を上げていると認められる。なお、長年の実績により本事業には地域社会からの期待も大きい。今後の事業の発展が期待される。
沖縄	沖縄	南風原町	合同会社リージョナルスタンダード	—	●	●	□	—	B	農場管理者などスタッフ体制の整備が図られており、繁多川自治会などの協力を得て、農園での農作業を通じたコミュニティの形成を図るなどの取組は実施されているものの、事務体制が脆弱など事業の執行体制に課題があるものの、目標の達成状況は概ね達成されている。 これらのことから、総合的に一定の成果を上げていると認められる。なお、繁多川の地大豆の生産振興は、本交付金の狙い以上の価値を持っており、今後の取組の継続が期待される。

(注1)「事業実施段階」の凡例： ○・・・交付対象年度(計画) ●・・・交付対象年度(実施済) □・・・目標年度(計画) ■・・・目標年度(実施済)

(注2)「評価」の区分： A・・・優良 B・・・良好 C・・・低調

【平成27年度「農」のある暮らしづくり交付金の評価概要】

【推進対策事業】

今回の評価では、平成25年度、平成26年度に採択された各1団体の事業実施結果について評価を行った。「農」のある暮らしづくり実施計画に基づく取組がほぼ実施され、成果もある程度上がっていると認められる評価「B」が2団体であった。

全ての団体において、本交付金により各団体の地域の課題解決、交流推進等の取組基盤が強化され、一定の成果が出ていると認められる。

【平成27年度「農」のある暮らしづくり交付金評価委員会の議事概要】

【評価委員会】

1. 日 時 平成28年10月4日(火) 14時00分～16時00分

2. 場所 沖縄総合事務局 会議室

3. 出席者

・評価委員会委員 3名 (五十音順)

幸喜 徳子 沖縄石油ガス株式会社代表取締役会長

杉村 泰彦(委員長) 琉球大学農学部准教授

武田 寛枝 株式会社リクルートライフスタイル沖縄代表取締役社長

・評価委員会事務局

沖縄総合事務局担当者 3名

4. 議事概要

1)「農」のある暮らしづくり交付金の評価について

・推進対策事業の各実施団体の評価内容案について、委員からの意見聴取を行った。

2)「農」のある暮らしづくり交付金の評価結果案の取りまとめ

・上記1)の結果を踏まえ、推進対策事業の各実施団体の評価結果案について、公表用評価コメントを様式に取りまとめた。

5. 評価委員会委員の主な意見

No.1 NPO法人サポートセンターゆめさき

・不登校児童や引きこもりの若者に希望を与え、収穫する喜びを与えている取組は大変意義のある内容であると認められる。

No.2 合同会社リージョナルスタンダード

・農園での農作業を通じてコミュニティの形成を図っていることから、総合的に成果を上げていると認められる。

担当者: 沖縄総合事務局農林水産部農村振興課